

大腸がん

FOLFIRI+ベバシズマブ療法

2週毎

薬剤・略号	商品名	投与量	投与日	
ベバシズマブ	Avastin	アバステン	5mg/kg または 10mg/kg ※1)	Day1
イリノテカン	CPT-11	イリノテカン	180 mg/m ²	Day1
レボホリナート	I-LV	レボホリナート	200 mg/m ²	Day1
フルオロウラシル	5-FU(急速静注)	5-FU	400 mg/m ²	Day1
	5-FU(持続点滴)		2400 mg/m ²	

Day1

- ① 生理食塩液 100ml / ルートキープ
- ② グラニセトロンバッグ(1mg/50ml) 1P + デキサート(6.6mg/2ml) 1V / 30min
または
- ② アロキシ(0.75mg) 1V + デキサート(6.6mg/2ml) 1V + 生理食塩液 100ml / 30min
【外来→アロキシ 入院→グラニセトロン】

Y ③ ベバシズマブ ()mg/body + 生理食塩液 100ml / ※

- ④ 生理食塩液 50ml / 全開(フラッシュ)

生理食塩液 100ml / シングルルートプライミング用

S ⑤ レボホリナート ()mg/body + 5%ブドウ糖液 250ml / 2hr

イリノテカンと同時に

Y ⑥ イリノテカン ()mg/body + 5%ブドウ糖液 250ml / 2hr

レボホリナートと同時に

Y ⑦ フルオロウラシル ()mg/body + 生理食塩液 50ml / 15min

Y ⑧ フルオロウラシル ()mg/body
+ 生理食塩液 250ml または 500ml / 46hr ※3)

※1) 1st line は 5mg/kg、2nd line は 10mg/kg

※2) ベバシズマブ(アバステン)の投与時間は初回は90分で行い、以後特に問題がなければ、2回目は60分、3回目以降は30分で投与できる。

※3) 外来はインフューザーポンプ使用ため、生理食塩液は250mlを選択する。
入院は500mlの輸液バッグで投与する。